



資料 4

大垣市民病院中期計画

平成26年度 実施計画

平成25年度～平成29年度

大垣市民病院中期計画 実施計画 目次

1. 目 的	．．．	1
2. 期 間	．．．	1
3. 推進方法	．．．	2
4. 体系図	．．．	2
5. 年間スケジュール	．．．	4
6. 実施計画	．．．	5

■大垣市民病院中期計画 実施計画の概要

1. 目的

この実施計画は、大垣市民病院中期計画に示した「地域住民が望むマグネットホスピタル」を実現するために、それぞれの事業について、具体的な現状・課題を明らかにした上で、実施内容を示したものです。

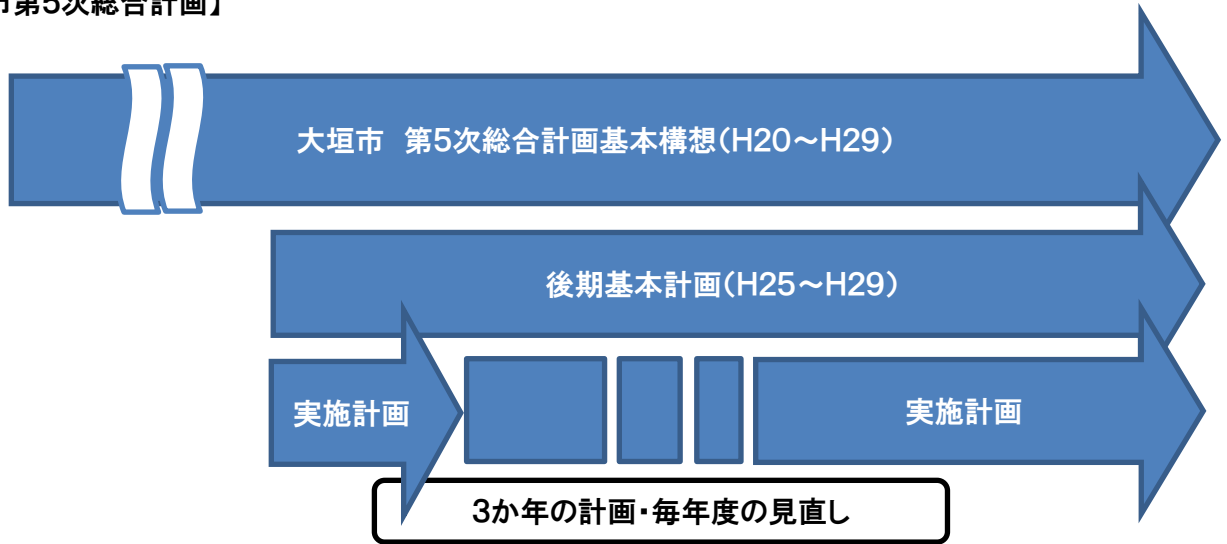
2. 期間

この計画は、平成25年度（2013年度）から平成29年度（2017年度）までの5か年の計画です。

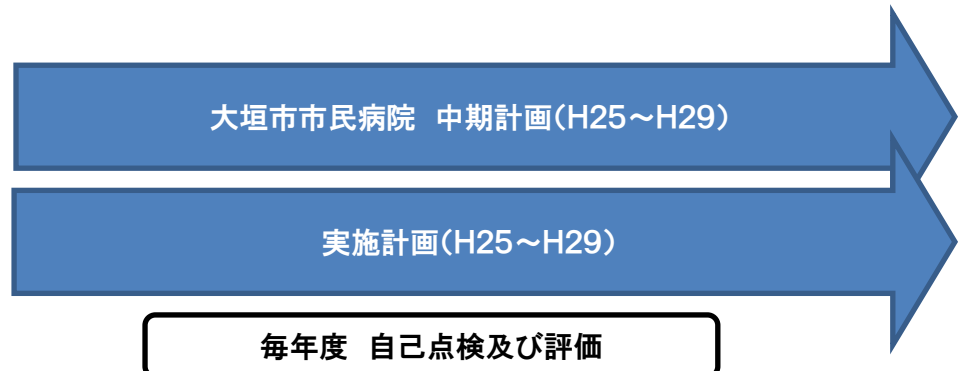
この計画は計画期間の2年目、平成26年度（2014年度）の実施計画になります。

平成 2 0 年	平成 2 5 年	平成 2 6 年	平成 2 7 年	平成 2 8 年	平成 2 9 年
-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

【大垣市第5次総合計画】



【大垣市民病院中期計画】



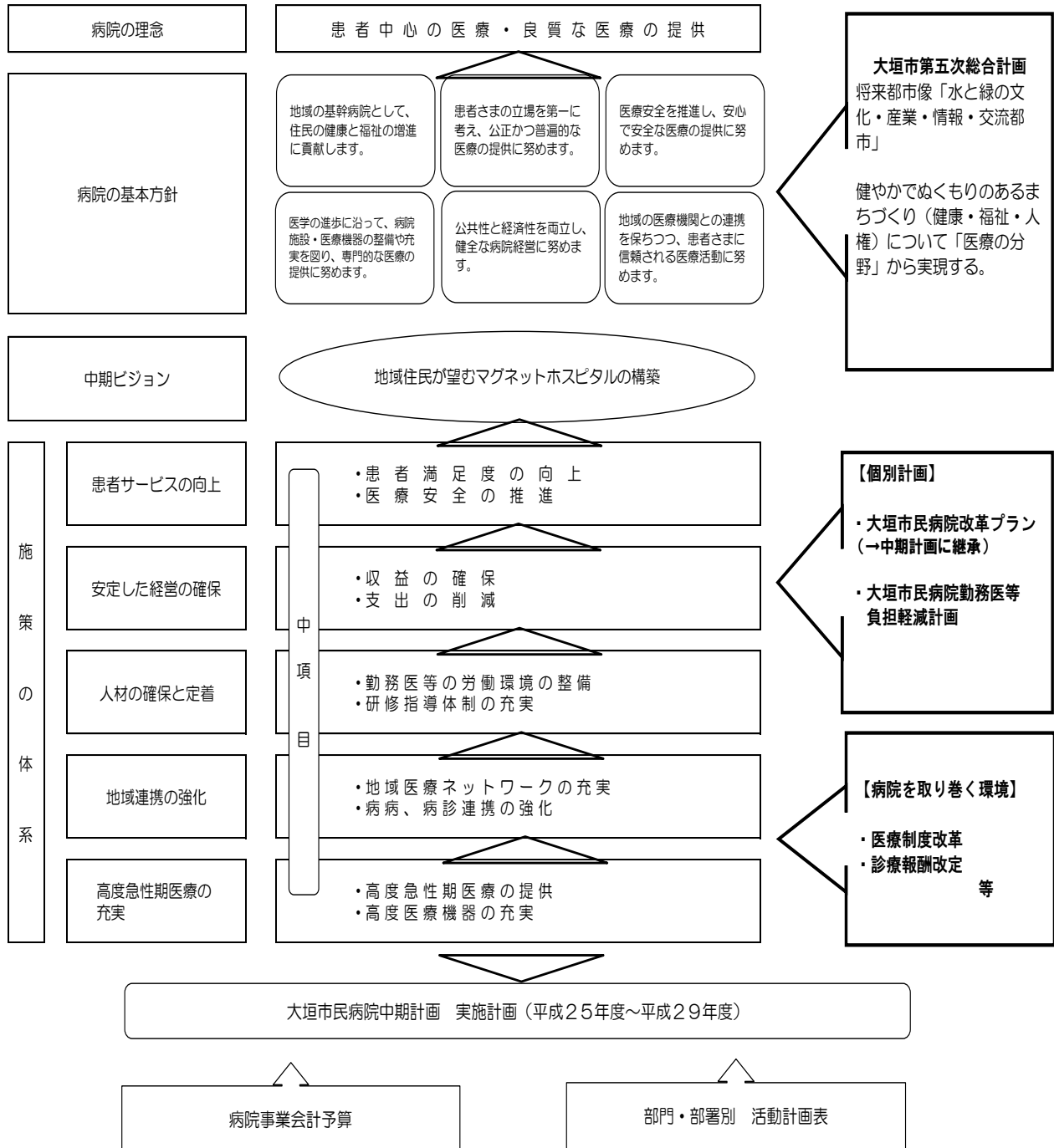
3. 推進方法

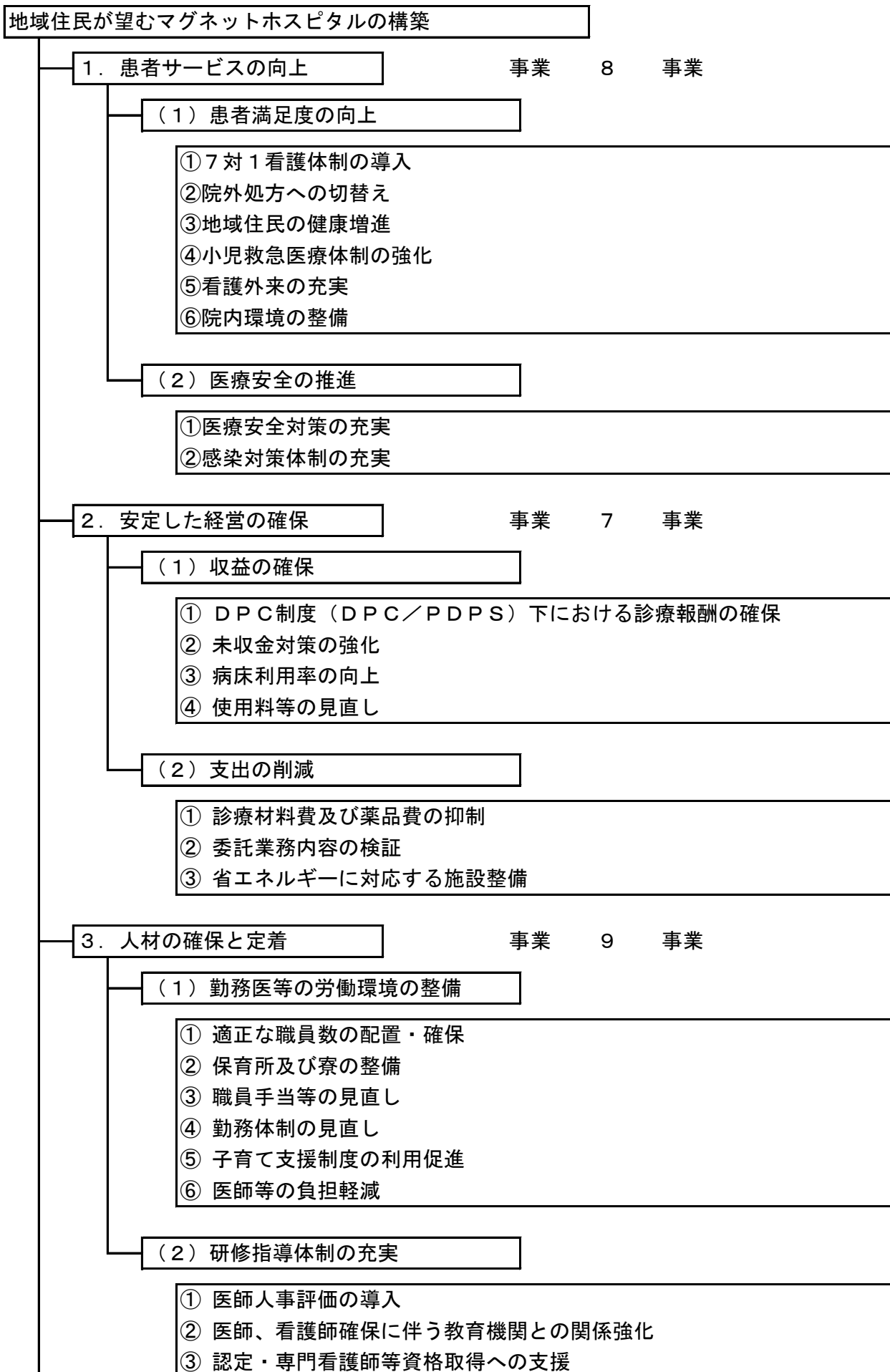
この実施計画の推進に当たっては、「院内計画・評価委員会」において、進捗状況を把握するとともに、毎年度自己点検及び評価を実施します。

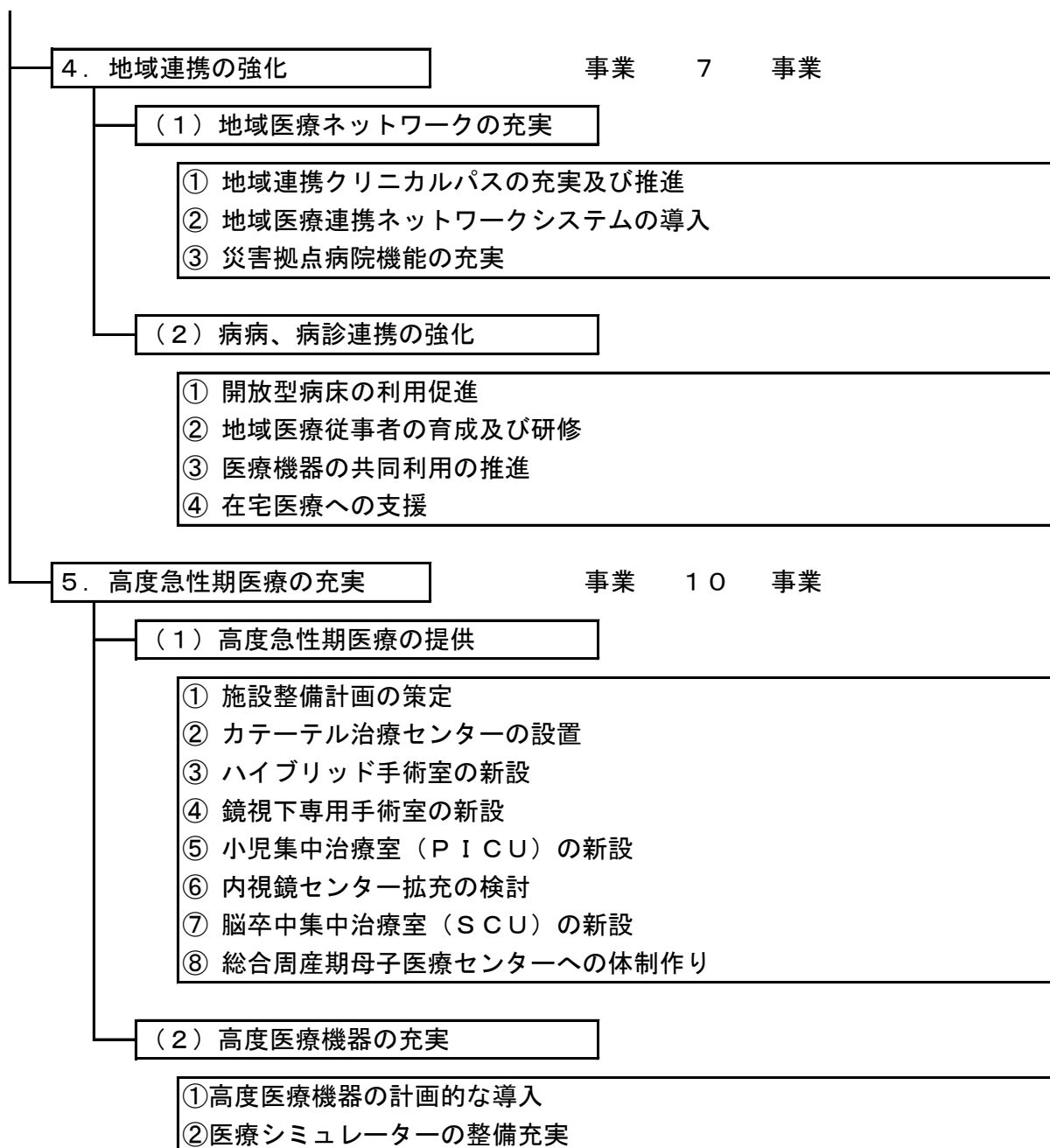
ただし、計画期間中に病院を取り巻く環境の変動等が生じた場合には、必要に応じて本実施計画を見直します。

これらの結果は年1回開催される「中期計画評価委員会」において報告します。

4. 体系図







5. 年間スケジュール

- 5月 推進部署ごとに前年度達成状況の評価
- 必要に応じて実施計画の見直し
 - 「院内計画・評価委員会」開催
実施計画書の達成状況を自己点検及び評価
 - 「中期計画評価委員会」開催
評価結果の報告
- 6月 評価結果の公表

■ 施策の体系

1. 患者サービスの向上

(1) 患者満足度の向上

事業ID	1-(1)-①	事業名	① 7対1看護体制の導入			
1) 目標指標						
目標指標名		看護師数 【目標値(上段):実績値(下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
665人 (4/1付)	684人	688人 (4/1付)	694人	700人	750人	800人
		689人				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10対1の看護体制で業務を行っているが、夜勤従事者の減少により、現体制を維持することが困難な状況である。1人当り夜勤時間72時間以内がクリアできない月がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師確保のため、県内外の就職支援ガイダンス等に積極的に参加する。 ・ 奨学金制度利用者の定員増加を検討する。 ・ 看護師に関する手当の見直しを検討する。 ・ 看護師の定着を図るため、保育所・看護師寮の改築を行い、働きやすい環境を整備する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	3,677,780	3,886,400	3,920,000	4,200,000	4,480,000	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	3,677,780	3,886,400	3,920,000	4,200,000	4,480,000	

推進部門・部署	看護部・庶務課・看護師確保に関する委員会
---------	----------------------

■ 施策の体系

1. 患者サービスの向上

(1) 患者満足度の向上

事業ID	1-(1)-②	事業名	②院外処方への切替え			
1) 目標指標						
目標指標名		院外処方箋発行率 【目標値（上段）：実績値（下段）】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
3.5%	3.5%	3.5%	4.0%	72.5%	90.0%	95.0%
		3.6%				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 院外処方は希望患者のみに実施しているが、薬の待ち時間短縮、重複投与防止、薬局薬剤師による充実した服薬指導実施のためにも院外処方切替えを含めた検討が必要である。 ・ 患者さんがかかりつけ薬局を持たないこと、また院外薬局の対応体制等にも課題がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 院外処方に関するプロジェクトチームを設置し、院外処方切替時の影響、導入時期等の検討を行う。 ・ 消費税率引き上げの実施状況を見極めながら、収支状況のシミュレーション、適切な人員配置計画を検討する。 ・ 患者、患者家族や有識者の意見を尊重し、切替えについては慎重に判断を行う必要がある。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	薬剤部・庶務課・薬事委員会
---------	---------------

■施策の体系

1. 患者サービスの向上

(1) 患者満足度の向上

事業ID	1-(1)-③	事業名	③地域住民の健康増進				
1) 目標指標							
目標指標名		市民公開講座・出前講座の参加者数 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
1,104 人	1,387 人	1,200 人	1,250 人	1,300 人	1,350 人	1,400 人	
		1,137 人					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 市民に医療や福祉について関心を持っていただくため、市民公開講座、糖尿病公開講演会、在宅療養支援講座、成人気管支喘息教室、さらに出前講座を開設している。 開催されるテーマによって参加者が少ない時もある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> より市民にとって関心を持てるテーマを設定し、新たな講演会・講座の開催を検討する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・医事課・よろず相談地域連携課・地域連携に関する委員会
---------	--------------------------------

■ 施策の体系

1. 患者サービスの向上

(1) 患者満足度の向上

事業ID	1-(1)-④	事業名	④小児救急医療体制の強化				
1) 目標指標							
目標指標名		小児科医師数 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
15人	16人	17人	18人	20人	22人	24人	
		17人					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 小児科7人、第二小児科10人(H25.4.1現在)、合計17人の医師が小児の診療に携わっている。小児科医師は救命救急センター、第二小児科医師は、新生児集中治療室において夜間の勤務を行っているが、医師の人数が不足しているため、夜間勤務の負担が大きい。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 新生児集中治療室の勤務形態及び手当について検討する。 小児科非常勤医師の雇用を増やし、常勤医師の負担軽減を図る。 初期臨床研修医の中から小児科医師を目指す人材の育成に努める。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	290,974	286,200	318,000	349,800	381,600	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	290,974	286,200	318,000	349,800	381,600	

推進部門・部署	庶務課・救命救急センター運営委員会
---------	-------------------

■ 施策の体系

1. 患者サービスの向上

(1) 患者満足度の向上

事業ID	1-(1)-⑤	事業名	⑤看護外来の充実				
1) 目標指標							
目標指標名		入院予定患者の外来待ち時間（1時間以内） 【目標値（上段）：実績値（下段）】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
77.4%	78.8%	80.0%	85.0%	90.0%	95.0%	100.0%	
		84.0%					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・H25年2月、外来看護師による術前看護センターや、認定看護師による患者指導を行う看護外来を開設。術前看護センターでは、4つの診療科について外来で術前業務を行い、入院までの待ち時間短縮に努めている。 ・今後、外来待ち時間短縮を図るために、看護外来の対象となる診療科を拡大できるかが課題である。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・術前看護センター業務の効率化を図り、業務の拡大について検討する。

3) 事業費内訳		（単位：千円）				
財源内訳	H25（実績）	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	看護部・庶務課・施設課
---------	-------------

■ 施策の体系

1. 患者サービスの向上

(1) 患者満足度の向上

事業ID	1-(1)-⑥	事業名	⑥院内環境の整備				
1) 目標指標							
目標指標名		院内コンサート開催回数 【目標値（上段）：実績値（下段）】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
4 回	4 回	4 回	5 回	5 回	5 回	6 回	
		4 回					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでは年間 4 回程度、ボランティアによる院内コンサートの開催実績がある。 ・ 課題として、入院患者をはじめ観覧者が満足してもらえる内容の検討が必要。様々なジャンルにおいて出演者依頼を行い、開催日程の調整を行う。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催回数の増加を図り、入院患者はもとより、通院患者等来院者にも楽しんでもらえるよう、内容を充実させる。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	施設課・職場環境改善委員会
---------	---------------

■ 施策の体系

1. 患者サービスの向上

(2) 医療安全の推進

事業ID	1-(2)-①	事業名	1 医療安全対策の充実				
1) 目標指標							
目標指標名		医療安全講演内容の周知度 【目標値（上段）：実績値（下段）】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
13.0%	30.0%	50.0%	75.0%	100.0%	—	—	
		48.5%					

2) 実施計画施策	
現状・課題	・医療安全をテーマとした院内講演・研修会を、全職員対象として随時開催しているが時間・場所等の制約があり、全ての職員が参加できていない。
実施内容	・全職員を対象とした院内講演・研修会の開催を充実させる。 ・職員研修参加率アップのツールとしてDVDの作成、院内システム（Safe Master）等を活用する。

3) 事業費内訳		（単位：千円）				
財源内訳	H25（実績）	H26	H27	H28	H29	
自己財源	272	300	300	300	300	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	272	300	300	300	300	

推進部門・部署	医療安全管理課・医療安全委員会
---------	-----------------

■ 施策の体系

1. 患者サービスの向上

(2) 医療安全の推進

事業ID	1-(2)-②	事業名	②感染対策体制の充実			
1) 目標指標						
目標指標名		感染防止対策講演内容の周知度 【目標値（上段）：実績値（下段）】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
46.8%	81.6%	90.0%	95.0%	100.0%	—	—
		85.0%				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 医療安全の観点から、院内感染の発生予防と防止対策が求められており、院内全体で取り組む課題である。全職種を対象とした院内講演・研修会を随時開催しているが時間・場所等の制約があり、全ての職員が参加できていない。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 全職員を対象とした感染防止対策に関する院内講演・研修会の開催を充実させる。 職員研修参加率アップのツールとして感染症支援システム（H25年11月稼働予定）のeラーニング（職員個別管理）を活用する。

3) 事業費内訳		（単位：千円）				
財源内訳	H25（実績）	H26	H27	H28	H29	
自己財源	0	300	300	300	300	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	0	300	300	300	300	

推進部門・部署	感染対策室・院内感染防止対策委員会
---------	-------------------

■施策の体系

2. 安定した経営の確保

(1) 収益の確保

事業ID	2-(1)-①	事業名	1 DPC 制度 (DPC/PDPS) 下における診療報酬の確保				
1) 目標指標							
目標指標名		経常収支比率 【目標値 (上段) : 実績値 (下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
105.5%	105.4%	103.5%	102.4%	101.6%	101.1%	100.0%	
		105.4%					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成 20 年 7 月より DPC 制度を導入、入院収益において当該制度による請求額は概ね 5 割程度を占めている。 当該制度下では診療内容や病院機能を指数化し評価する、医療機関別係数（基礎係数や機能評価係数等）が請求額に大きな影響を与えるため、これらの係数に関する項目については現状維持またはそれ以上となるための取り組みが必要である。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> DPC コーディング（対象入院症例の診断群分類を決定）の適正化を図るため、定期的に DPC 分析部会を開催、実症例をもとに検討し、その結果を院内にフィードバックする。 診療報酬の改定ごとに平均在院日数、手術内容等について分析・評価を実施し、関連する各加算の算定基準を満たすための取り組みを行う。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・医事課・経営改善委員会
---------	-----------------

■ 施策の体系

2. 安定した経営の確保

(1) 収益の確保

事業ID	2-(1)-②	事業名	②未収金対策の強化				
1) 目標指標							
目標指標名		収納率 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
99.04%	99.05%	99.06%	99.07%	99.08%	99.09%	99.10%	
		99.10%					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・発生防止策として、受診時の保険証提示の徹底、限度額適用認定証の啓発等を積極的に行い、未収となった場合には、文書や電話による督促や催告、訪問徴収に加え、弁護士への委託を行っている。 ・課題としては、死亡、及び行方不明者等への対応が困難である
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・発生防止策としての限度額適用認定証の啓発について、原則、制度の対象者すべてにご案内を行い、また、自費状態で入院された場合の保険確認の強化を行う。 ・特に回収が困難と思われる案件については、弁護士への早期委託を実施する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	4,129	2,310	2,310	2,310	2,310	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	4,129	2,310	2,310	2,310	2,310	

推進部門・部署	医事課・経営改善委員会
---------	-------------

■ 施策の体系

2. 安定した経営の確保

(1) 収益の確保

事業ID	2-(1)-③	事業名	③病床利用率の向上				
1) 目標指標							
目標指標名		一般病床利用率 【目標値（上段）：実績値（下段）】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
88.7%	87.1%	87.3%	87.8%	88.3%	88.8%	90.0%	
		85.3%					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成 11 年度をピークに病床利用率は年々低下している。DPC 制度を導入した平成 20 年度以降はその傾向が顕著である。 平均在院日数が短縮されていることもあるが、新入院患者は横ばい傾向であり、増患対策が求められる。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 適切な平均在院日数を維持しつつ、ベッドの稼働率を上げるため、地域医療機関との連携体制や退院支援の強化・充実を図り、患者数増加に努める。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	看護部・庶務課・病床管理委員会
---------	-----------------

■ 施策の体系

2. 安定した経営の確保

(1) 収益の確保

事業ID	2-(1)-④	事業名	④使用料等の見直し				
1) 目標指標							
目標指標名		寮の使用料見直し 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
検討	検討中	検討	検討	実施	—	—	
		検討					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師・看護師寮は改築工事中であり、H27年度中に完成予定である。 ・ 改築後の使用料について適切な金額設定を行う必要がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会情勢の変化や近隣病院の状況を踏まえ、特定の職員が利用するサービスについて、負担の公平性を図る明確な基準設定について検討する。 ・ 入居率が100%に近い状態となるよう、サービスと使用料のバランスについて検討する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・施設課・医事課
---------	-------------

■ 施策の体系

2. 安定した経営の確保

(2) 支出の削減

事業ID	2-(2)-①	事業名	1 診療材料費及び薬品費の抑制				
1) 目標指標							
目標指標名		医業収益に対する材料費の割合 【目標値（上段）：実績値（下段）】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
37.1%	36.4%	36.4%	36.3%	36.2%	36.1%	36.0%	
		36.7%					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・医療用材料等について、他院より低い値引き率で購入している場合がある。 ・後発医薬品の採用が積極的に行われていない。 ・高度医療に伴う新規医療材料が増えてきている。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・他病院と購入時値引き率のベンチマーク分析を行い、メーカー・卸売との価格交渉に利用する。 ・各材料の院内在庫の使用・管理について効率化を検討する。また安全性の確認された後発医薬品については積極的な活用を検討する。

3) 事業費内訳		（単位：千円）				
財源内訳	H25（実績）	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	薬剤部・庶務課・薬事委員会・医療資材購入管理委員会
---------	---------------------------

■施策の体系

2. 安定した経営の確保

(2) 支出の削減

事業ID	2-(2)-②	事業名	②委託業務内容の検証			
1) 目標指標						
目標指標名		調理業務全面委託化 【目標値(上段):実績値(下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
検討	検討中	早番業務の委託化	夕食盛付け業務の委託化	特別食調理業務の委託化	一般食(昼夕食)調理業務の委託化	調理業務の全面委託化実施
		早番業務の委託を実施				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・3病棟の新築に伴い厨房を移転した平成16年度9月から、給食業務の一部(配・下膳、洗浄、食数管理)を外部委託に切り替えた。現在は調理業務も一部、外部委託している。しかし一部委託の形態のため、病院職員と委託職員との連携に支障をきたす場合がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・調理業務の水準を下げることなく、安全で適切な業務委託が行えるように計画的に全面委託化への移行を検討する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)			
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29
自己財源	124,040	153,000	189,000	204,000	412,000 (うち材料費172,000)
国・県補助金、企業債、繰入金等	—	—	—	—	—
財源合計	124,040	153,000	189,000	204,000	412,000 (うち材料費172,000)

推進部門・部署	庶務課・施設課・医事課・栄養管理科・経営改善委員会
---------	---------------------------

■施策の体系

2. 安定した経営の確保

(2) 支出の削減

事業ID	2-(2)-③	事業名	③省エネルギーに対応する施設整備				
1) 目標指標							
目標指標名		蛍光灯設備LED化 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
実施 (健康管理棟 渡廊下及び霊 安室底照明器 具のLED化)	外来待合2 階南玄関庇 照明LED 化済	正面玄関庇照 明のLED化	外来待合1階 ダウンライト照明の LED化	外来待合1,2 階 110W 蛍 光灯のLED化	第2駐車場街 灯照明のLED 化	2病棟、管理 棟外灯照明の LED化	
		正面玄関庇照 明 14台を LED化					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・大半の照明器具が従来型であり省電力タイプの器具に更新する必要がある。 ・取替工事の日程調整が難しく(外来診療日・病棟等)、また現状では依然、従来型よりLED機器のほうが導入コストがかかる。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・電気使用量が多い電球タイプの照明設備から重点的にLED化する計画を策定し、実施する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	496	3,000	3,000	3,000	3,000	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	496	3,000	3,000	3,000	3,000	

推進部門・部署	施設課・職場環境改善委員会
---------	---------------

■ 施策の体系

3. 人材の確保と定着

(1) 勤務医等の労働環境の整備

事業ID	3-(1)-①	事業名	1 適正な職員数の配置・確保			
1) 目標指標						
目標指標名		職員数 【目標値（上段）：実績値（下段）】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
1,242 人	1,266 人	1,280 人	1,306 人	1,323 人	1,385 人	1,440 人
		1,279 人				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して安全な医療の提供を継続するためには、医師、看護師の適正な人員配置が必要不可欠となっている。特に麻酔科、精神神経科、放射線科、臨床病理科といった診療科は医師が不足しており、医師確保に向けた取り組みが必要である。看護師についても、随時募集を行っても応募が少なく、人員不足が続いている。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師確保に向けて積極的な取り組みを行う。 ・ 平成 25 年度に大垣女子短期大学、平成 26 年度に朝日大学、平成 27 年度に岐阜聖徳学園大学に看護学科が開設されることに伴い、看護師確保を積極的に進める。 ・ 医師、看護師の業務負担軽減、勤務体制、手当等の見直しを図り就労環境の改善を行う。薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師等の増員を図りチーム医療を推進する。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	11,217,611	11,426,500	11,476,500	11,526,500	11,576,500	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	11,217,611	11,426,500	11,476,500	11,526,500	11,576,500	

推進部門・部署	庶務課
---------	-----

■ 施策の体系

3. 人材の確保と定着

(1) 勤務医等の労働環境の整備

事業ID	3-(1)-②	事業名	②保育所及び寮の整備				
1) 目標指標							
目標指標名		寮の整備 【目標値（上段）：実績値（下段）】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
—	—	10.0%	60.0%	完成 (100%)	—	—	
		13.5%					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 既存の保育所及び医師寮は老朽化が進んでいる。寮の住宅環境は、バス・トイレが共用となっており、時代のニーズに合っていない。 既存建物は、新耐震基準を満たしておらず、安全性が確保できていない。施設・設備が老朽化しているので利便性が悪く、当院の就職希望者に対して住環境の良さをアピールすることができない。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 既存建物を解体・改築工事を実施する。 <p>【建物概要】</p> <p>鉄筋コンクリート造 8 階建 約 5,300 m²</p> <p>1 階：託児所 2～8 階：寮（医師及び看護師）</p> <p>既存看護師寮 解体（鉄筋コンクリート造 5 階建 約 3,600 m²）</p>

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	137,424	541,540	421,367	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	120,000	100,000	—	—	
財源合計	137,424	661,540	521,367	—	—	

推進部門・部署	施設課
---------	-----

■ 施策の体系

3. 人材の確保と定着

(1) 勤務医等の労働環境の整備

事業ID	3-(1)-③	事業名	③職員手当等の見直し				
1) 目標指標							
目標指標名		手当見直し案の作成 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
—	検討中	検討	検討	検討	検討	策定	
		検討 (一部実施)					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・病院で勤務する職員に支給される手当については、勤務体制の見直しと併せて、医師、看護師等のモチベーション向上につながる特殊勤務手当の見直しを行う必要がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急センター業務での2交代制勤務導入に併せて、夜間勤務手当の支給を行う。 ・集中治療室、新生児集中治療室、産婦人科勤務医師の手当の見直しを検討する。 ・看護師の手当の見直しを検討する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	10,000	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	10,000	

推進部門・部署	庶務課
---------	-----

■ 施策の体系

3. 人材の確保と定着

平成 25 年度 完了

(1) 勤務医等の労働環境の整備

事業ID	3-(1)-④	事業名	④勤務体制の見直し			
1) 目標指標						
目標指標名		当直体制の見直し 【目標値(上段):実績値(下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
検討	検討中	実施	—	—	—	—
		2交代制勤務の導入				

2) 実施計画施策	
現状・課題	・救命救急センターでの勤務体制について、従来の当直体制では夜勤明けの休みが取得し難い状況が続いているため、勤務体制の見直しが必要である。
実施内容	・職員の確保に努めるとともに、特定の職員に業務が偏らないように、勤務体制の見直しを図る。 ・救命救急センターほか、当直勤務について2交代制の導入を検討する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課
---------	-----

■ 施策の体系

3. 人材の確保と定着

(1) 勤務医等の労働環境の整備

事業ID	3-(1)-⑤	事業名	⑤子育て支援制度の利用促進			
1) 目標指標						
目標指標名		託児所の定数 【目標値(上段):実績値(下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
40人	40人	40人	40人	60人	—	—
		40人				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院内託児所運営は外部委託を行っている。保育定員は40名、対象は未就学児とし、週2回24時間保育を実施している。 ・ 現況の保育所では施設の老朽化が進み、手狭であるため、託児所利用者増員のためには、看護師寮・医師寮と併せて、託児所の改修が必要となっている。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院内託児所の増改築工事により環境整備を行い、定員数の拡充を図る。 ・ 病児保育の実施について検討する。 ・ 院内において部分休業や育児短時間勤務制度の周知徹底を図り、子育て支援制度等の利用促進に努める。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課
---------	-----

■ 施策の体系

3. 人材の確保と定着

(1) 勤務医等の労働環境の整備

事業ID	3-(1)-⑥	事業名	⑥医師等の負担軽減			
1) 目標指標						
目標指標名		コメディカルの人員 【目標値(上段):実績値(下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
187人	195人	208人	225人	237人	248人	253人
		213人				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 医師、看護師の業務負担軽減を図るため、病棟薬剤師の配置や診療放射線技師、臨床検査技師の業務拡充などによりチーム医療の推進を図る必要がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師等といった職種については計画的な増員を図り、チーム医療環境の整備を行う。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	1,241,561	1,395,000	1,469,400	1,537,600	1,568,600	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	1,241,561	1,395,000	1,469,400	1,537,600	1,568,600	

推進部門・部署	庶務課
---------	-----

■ 施策の体系

3. 人材の確保と定着

平成 25 年度 完了

(2) 研修指導体制の充実

事業ID	3-(2)-①	事業名	1 医師人事評価の導入				
1) 目標指標							
目標指標名		人事評価の導入 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
検討	検討中	検討	検討	検討	検討	実施	
		実施					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在医師については人事考課制度がなく、勤務実態、病院に対する貢献度等が評価されていなかった。質の高い医療サービス、安定した病院経営を維持するために、高いモチベーションを持った医師を育成するため、勤務評定の導入が求められている。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人事考課基準表に基づいて評価を行う仕組みを導入する。 ・ 評価にあたっては、病院経営や病院活動に対する貢献度も評価できるものとする。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	10,000	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	10,000	

推進部門・部署	庶務課
---------	-----

■ 施策の体系

3. 人材の確保と定着

(2) 研修指導体制の充実

事業ID	3-(2)-②	事業名	②医師、看護師確保に伴う教育機関との関係強化			
1) 目標指標						
目標指標名		看護実習生の就職者 【目標値(上段):実績値(下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
27人	27人	27人	30人	35人	40人	50人
		29人				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在地域の看護学校や大学に講師として、医師、看護師等を派遣するとともに、学生や地域の医療機関等の実習や研修を受け入れている。 ・ 臨床研修指導医が不足している医療分野がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の看護師養成に対する貢献を通じて、大学等の関係機関との連携強化を図り、当院で実習を行った看護学生が就職するよう体制を整備する。 ・ 臨床研修指導医の増員を図り、充実した研修医の育成体制を整備する

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	看護部・庶務課
---------	---------

■ 施策の体系

3. 人材の確保と定着

(2) 研修指導体制の充実

事業ID	3-(2)-③	事業名	③認定・専門看護師等資格取得への支援			
1) 目標指標						
目標指標名		認定・専門看護師資格取得者数 【目標値(上段):実績値(下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
7人	13人	17人	20人	23人	26人	30人
		20人				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・専門分野において高い知識・技術を持った認定・専門看護師は、看護の質だけでなく、病院機能全体の質向上に大きな役割を担うため、資格取得者の増員が必要である。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・認定・専門看護師の資格取得については経済的な支援を含め病院全体でバックアップを継続する。 ・資格更新について支援を検討する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	750	1,600	1,600	1,600	1,600	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	0	800	800	800	800	
財源合計	750	2,400	2,400	2,400	2,400	

推進部門・部署	看護部・庶務課・看護師確保に関する委員会
---------	----------------------

■施策の体系

4. 地域連携の強化

(1) 地域医療ネットワークの充実

事業ID	4-(1)-①	事業名	1 地域連携クリニカルパスの充実及び推進				
1) 目標指標							
目標指標名		地域連携クリニカルパスの登録者数 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
1,714 人	1,965 人	2,100 人	2,250 人	2,400 人	2,550 人	2,700 人	
		2,387 人					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成 20 年 4 月、糖尿病から運用を開始し、その後気管支喘息・肝炎・肝硬変等、現在 13 疾患に対しクリニカルパスの運用を行っている。 課題として、パス疾患の拡大、パスの普及及び医療機関との連携体制の整備、パス内容の見直し、パス登録後の経過把握、パスコーディネーターの確保がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 新たなパス（腎臓病）の拡大に向けて、医師会はじめ医療機関との連携を図る。 パス内容の見直しに向け、作業部会を定期的に開催する。 パス登録後の経過把握に向け、パスコーディネーター（看護師）を確保していく。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	よろず相談地域連携課・地域連携に関する委員会
---------	------------------------

■ 施策の体系

4. 地域連携の強化

(1) 地域医療ネットワークの充実

事業ID	4-(1)-②	事業名	②地域医療連携ネットワークシステムの導入				
1) 目標指標							
目標指標名		ネットワークシステム利用登録医数 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
—	—	14 人	50 人	55 人	60 人	65 人	
		45 人					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当院と地域医療機関間の患者情報の共有方法として、従来の紙媒体や電子記録媒体に加え、インターネットを介し、迅速かつ正確でリアルタイムに情報共有が行えるネットワークシステムが稼働している。 ・ 課題として、利用者登録の拡大に向けた取り組み及び利用者登録の増加に伴う同時アクセス数の拡大対策の検討が必要である。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者登録範囲の西濃全域への拡大に取り組む。 ・ 利便性向上のためのシステム改修等を検討する。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	よろず相談地域連携課・医療連携ネットワーク委員会
---------	--------------------------

■施策の体系

4. 地域連携の強化

(1) 地域医療ネットワークの充実

事業ID	4-(1)-③	事業名	③災害拠点病院機能の充実				
1) 目標指標							
目標指標名	(仮称)新防災対策マニュアルの策定 【目標値(上段):実績値(下段)】						
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
—	プロジェクトチーム設置の検討	プロジェクトチームの設置	策定	—	—	—	
		プロジェクトチームの設置・開催					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・災害拠点病院として、地震、火災、風水害、原発事故等の発生時において、適切な病院機能が持続できるよう防災対策マニュアルの更新が必要である。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・医師をはじめ多職種によって構成されるプロジェクトチームを設置し、対応マニュアルの見直し、更新を図る。 ・自然災害のほか、放射能事故にも対応できるマニュアルを作成する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・施設課・防災防犯委員会
---------	-----------------

■ 施策の体系

4. 地域連携の強化

(2) 病病、病診連携の強化

事業ID	4-(2)-①	事業名	1 開放型病床の利用促進				
1) 目標指標							
目標指標名		開放型病床利用率 【目標値（上段）：実績値（下段）】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
15.3%	15.2%	17.0%	18.0%	19.0%	20.0%	21.0%	
		13.4%					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療支援病院として、地域の医師・歯科医師に病床の一部を開放し、当院の医師と共同で入院から退院まで一貫した診療を行う病床として、平成22年7月から稼働している。病床数は当初5床から、現在10床に増床した。登録医は80機関である。引き続き、利用率の向上と登録医増加への取り組みが必要である。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用率向上と登録医増加のため、医師会・歯科医師会及び各医療機関へ広報誌の配布などによる周知や説明会の開催を通して利用の促進を図っていく。 ・ 西濃圏域以外の医療機関でも利用できるよう検討する。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	よろず相談地域連携課・地域連携に関する委員会
---------	------------------------

■ 施策の体系

4. 地域連携の強化

(2) 病病、病診連携の強化

事業ID	4-(2)-②	事業名	②地域医療従事者の育成及び研修			
1) 目標指標						
目標指標名		院外医療従事者の研修会参加者数 【目標値(上段):実績値(下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
449 人	309 人	540 人	580 人	620 人	660 人	700 人
		420 人				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・院内外の医療従事者の医療技術の資質向上を図るために研修会や講演会を毎年定期開催している。 ・地域医療支援病院として、院外の医療従事者を対象として、研修会の開催が求められている。 ・今後は参加者の増加に向けた取り組みが必要である。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、広報誌などによる周知に加え、医療機関等への個別通知などを検討していく。 ・参加者の関心が高い研修会テーマを設定する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・よろず相談地域連携課・地域連携に関する委員会
---------	----------------------------

■ 施策の体系

4. 地域連携の強化

(2) 病病、病診連携の強化

事業ID	4-(2)-③	事業名	③医療機器の共同利用の促進			
1) 目標指標						
目標指標名		医療機器の共同利用件数 【目標値（上段）：実績値（下段）】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
1,164 件	1,163 件	1,215 件	1,240 件	1,265 件	1,290 件	1,315 件
		1,242 件				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関相互の役割分担と連携体制を確立するため、地域連携を介して検査の予約が取得できる等、病診連携の強化を進めている。検査内容としては、胃カメラ、上部消化管透視検査、CT、MRI 等となっている。 検査の予約件数が横ばい傾向のため、利用促進を図る必要がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 医療機器の共同利用のため、検査項目の拡充や検査予約枠の拡大を検討する。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	よろず相談地域連携課・地域連携に関する委員会
---------	------------------------

■施策の体系

4. 地域連携の強化

(2) 病病、病診連携の強化

事業ID	4-(2)-④	事業名	④在宅医療への支援				
1) 目標指標							
目標指標名		退院時共同指導件数 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
44 件	123 件	150 件	170 件	190 件	210 件	230 件	
		309 件					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 急性期の治療を終えた患者は他病院への転院、介護保険施設への入所や在宅療養に向けた支援を行っている。 自宅へ退院される場合は介護保険制度や社会資源の説明、さらに、かかりつけ医、ケアマネージャー、訪問看護師等を交えた退院前カンファレンスを含め、在宅療養に向けた支援を充実させることが必要である。 入院早期の段階において、退院後の療養にかかる患者ニーズの把握をする必要がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 医療ソーシャルワーカーや看護師の増員により、在宅医療支援体制の充実を図る。 入院時から患者ニーズを把握するための体制を検討する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	-	-	-	-	-	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	-	-	-	-	-	
財源合計	-	-	-	-	-	

推進部門・部署	看護部・よろず相談地域連携課・地域連携に関する委員会
---------	----------------------------

■施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

(1) 高度急性期医療の提供

事業ID	5-(1)-①	事業名	①施設整備計画の策定			
1) 目標指標						
目標指標名		(仮称) 病院施設整備計画書の策定 【目標値(上段):実績値(下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
—	プロジェクトチーム設置の検討	プロジェクトチームの設置	策定	—	—	—
		プロジェクトチームの設置・開催				

2) 実施計画施策	
現状・課題	・地域住民へ安心して安全な医療を提供するため、将来を見据えた高度急性期医療に対応できる病院施設整備が必要である。
実施内容	・医師、看護師、事務員等から構成されるプロジェクトチームを設置し、施設整備の指針となる計画を策定する。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・施設課
---------	---------

■ 施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

(1) 高度急性期医療の提供

事業ID	5-(1)-②	事業名	②カテーテル治療センターの設置				
1) 目標指標							
目標指標名		中央放射線室改築 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
—	—	検討	検討	検討	検討	完成	
		ワーキンググループの開催					

2) 実施計画施策	
現状・課題	・カテーテル治療を行う中央放射線室は、検査・治療の高度化、多様化により手狭になっており、さらに廊下によって分断されているため作業効率が悪く、改修が必要である。
実施内容	・ワーキンググループを設置し、カテーテル治療センターに要する体制、設備について検討を行う。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25(実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	5,000	260,000	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	5,000	260,000	

推進部門・部署	庶務課・施設課
---------	---------

■ 施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

(1) 高度急性期医療の提供

事業ID	5-(1)-③	事業名	③ハイブリッド手術室の新設				
1) 目標指標							
目標指標名		ハイブリッド手術室の本格稼働 【目標値（上段）：実績値（下段）】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
検討	H25 年度 予算化	ハイブリッド 手術室に改修	本格稼働	—	—	—	
		ハイブリッド 手術室改修工 事完了					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、別々の場所で施術している、外科的手術とカテーテルを用いた血管内治療を同一の手術室で行うことができるハイブリッド手術室の整備が求められている。 ・ 室内サイズや空調設備、工事期間中の手術室の運用、手術室内に設置する医療機器について検討が必要である。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の手術室及び隣接する機材室をハイブリッド手術室に改修する。 ・ ハイブリッド手術室で使用する医療器具等の検討を各診療科、委員会等で行う。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	67,700 <small>(手術室改修工事)</small>	262,400 <small>(医療機器の購入)</small>	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	67,700	262,400	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・施設課・中央手術室運営委員会
---------	--------------------

■ 施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

平成 25 年度 完了

(1) 高度急性期医療の提供

事業ID	5-(1)-④	事業名	④鏡視下専用手術室の新設				
1) 目標指標							
目標指標名		鏡視下専用手術室の本格稼働 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
検討	H25 年度 予算化	本格稼働	—	—	—	—	
		改修工事完了 本格稼働					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 患者の身体的負担を軽減し、入院期間短縮により早期社会復帰が可能な鏡視下手術が求められており、専用の手術室を整備する必要がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 鏡視下専用手術室を整備する。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	51,134	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	30,975	—	—	—	—	
財源合計	82,109	—	—	—	—	
	20,159 (改修工事費分)					
	61,950 (機器類購入分)					

推進部門・部署	庶務課・施設課・中央手術室運営委員会
---------	--------------------

■ 施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

平成 25 年度 完了

(1) 高度急性期医療の提供

事業ID	5-(1)-⑤	事業名	⑤小児集中治療室 (PICU) の新設			
1) 目標指標						
目標指標名		小児集中治療室の稼働 【目標値 (上段) : 実績値 (下段)】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
検討	検討中	検討	本格稼働	—	—	—
		稼働開始				

2) 実施計画施策	
現状・課題	・ 現在、小児の重症患者は集中治療室で治療を行っているが、小児集中治療室 (PICU) を設置し、より専門的な医療環境を整備する必要がある。
実施内容	・ 救命救急センター・集中治療室運営委員会等で、小児集中治療室 (PICU) 設置に必要な体制、設備等について検討を行う。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	24,878	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	24,939	—	—	—	—	
財源合計	49,878	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・施設課・集中治療室運営委員会
---------	--------------------

■ 施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

(1) 高度急性期医療の提供

事業ID	5-(1)-⑥	事業名	⑥内視鏡センター拡充の検討				
1) 目標指標							
目標指標名		内視鏡センター拡充工事進捗度 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
—	プロジェクトチーム設置の検討	26.0%	45.0%	55.0%	55.0%	55.0%	
		26.0%					

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・内視鏡検査については検査や治療の多様化に伴い、件数が増加しており検査室が手狭となっている。 ・検査室内において患者のプライバシー確保が困難な状況のため、施設を拡充し、高機能な検査環境を整備する必要がある。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・検査室の増設、プライバシー確保のために検査室を個室化する。 ・リカバリー室の拡充、カンファレンスルーム、多目的検査室の改修を行う。

3) 事業費内訳		(単位:千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	32,816	17,800	18,000	—	—	
国・県補助金、企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	32,816	17,800	18,000	—	—	

推進部門・部署	庶務課・施設課
---------	---------

■ 施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

(1) 高度急性期医療の提供

事業ID	5-(1)-⑦	事業名	⑦脳卒中集中治療室（SCU）の新設			
1) 目標指標						
目標指標名		脳卒中集中治療室の稼働 【目標値（上段）：実績値（下段）】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
—	プロジェクトチームの設置の検討	プロジェクトチームの設置	本格稼働	—	—	—
		プロジェクトチームの設置・開催				

2) 実施計画施策	
現状・課題	・ 高度急性期を担う病院として、脳卒中集中治療室（SCU）の設置が必要である。
実施内容	・ 医師、看護師、診療放射線技師、理学療法士等から構成されるプロジェクトチームを設置し、SCU 新設に向けて体制整備・機器導入等の検討を行う。

3) 事業費内訳		（単位：千円）				
財源内訳	H25（実績）	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・施設課・救命救急センター運営委員会
---------	-----------------------

■ 施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

(1) 高度急性期医療の提供

事業ID	5-(1)-⑧	事業名	⑧総合周産期母子医療センターへの体制作り			
1) 目標指標						
目標指標名		計画書の策定 【目標値（上段）：実績値（下段）】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
—	プロジェクトチーム設置の検討	プロジェクトチームの設置 プロジェクトチームの設置・開催	計画の検討	計画の検討	計画の検討	策定

2) 実施計画施策	
現状・課題	・未熟児の割合が高くなっている現状から、リスクの高い妊婦に対する医療や、高度な新生児医療の提供ができる、産科、母体・胎児集中治療管理室及び新生児集中治療管理室などを備えた総合周産期医療体制が求められている。
実施内容	・産科医師、看護師、事務員等で構成されるプロジェクトチームを設置し、総合周産期母子医療センター設立に向けて、体制の構築、設備計画を策定する。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・施設課
---------	---------

■ 施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

(2) 高度医療機器の充実

事業ID	5-(2)-①	事業名	①高度医療機器の計画的な導入			
1) 目標指標						
目標指標名		医療機器導入中期計画の策定 【目標値（上段）：実績値（下段）】				
基準値	実績値					
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29
—	医療機器導入計画委員会の開催	医療機器導入計画委員会の開催	策定	—	—	—
		医療機器導入計画委員会を開催した。				

2) 実施計画施策	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 当院で稼働中の高度医療機器については、購入後10年以上経過しているものもあり、診療業務等に支障が出ている。 これらの機器は購入費用及び保守料等が高額であるため、導入については機能面・財政面に考慮した計画の策定が必要である。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 医療機器導入計画委員会を開催し導入機器の中期計画を策定する。 古い医療機器についても廃棄等整理を行う。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・医療機器導入計画委員会
---------	-----------------

■ 施策の体系

5. 高度急性期医療の充実

(2) 高度医療機器の充実

事業ID	5-(2)-②	事業名	②医療シミュレーターの整備充実				
1) 目標指標							
目標指標名		医療シミュレーター整備計画の策定 【目標値(上段):実績値(下段)】					
基準値	実績値						
H23 実績	H24 実績	H25	H26	H27	H28	H29	
—	研修管理委員会の開催	研修管理委員会の開催	策定	—	—	—	
		研修管理委員会の開催					

2) 実施計画施策	
現状・課題	・当院は臨床研修指定病院であり、研修医の技能向上のために各種シミュレーターの整備は必要不可欠であるため、計画的な導入が必要である。
実施内容	・研修管理委員会を開催し医療シミュレーターの導入計画を検討する。

3) 事業費内訳		(単位：千円)				
財源内訳	H25 (実績)	H26	H27	H28	H29	
自己財源	—	—	—	—	—	
国・県補助金、 企業債、繰入金等	—	—	—	—	—	
財源合計	—	—	—	—	—	

推進部門・部署	庶務課・研修管理センター
---------	--------------